



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月5日

上場会社名 株式会社ケアサービス 上場取引所 東
 コード番号 2425 URL <https://www.care.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福原 俊晴
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長 (氏名) 太田 健太郎 (TEL) 03-5753-1170
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,487	△6.2	227	62.7	237	62.9	142	△36.1
2020年3月期第3四半期	6,916	3.5	139	△12.8	145	△10.8	222	238.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 136百万円(△38.5%) 2020年3月期第3四半期 221百万円(257.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	37.51	—
2020年3月期第3四半期	58.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	3,668	1,806	49.2
2020年3月期	3,213	1,696	52.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 1,806百万円 2020年3月期 1,696百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,631	△4.7	260	111.7	265	112.6	165	△31.9	43.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期3Q	4,200,000株	2020年3月期	4,200,000株
2021年3月期3Q	406,681株	2020年3月期	406,681株
2021年3月期3Q	3,793,319株	2020年3月期3Q	3,793,378株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内外における新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じつつ、段階的な経済活動の再開によって回復の兆しが見られましたが、11月以降に感染が再拡大し、依然として先行きは不透明な状況で推移しております。

国内の介護業界におきましては、社会の高齢化に伴い介護サービスの需要は高まっているものの、サービスを担う人材を、適時適切に確保することは非常に難しく、介護人材の管理と定着が、引き続き介護事業者の大きな課題となっております。

また5月の緊急事態宣言解除後、利用控えの状況から徐々に回復基調で推移しておりますが、第3波の感染拡大に歯止めがかからず、今後の感染状況を注視する必要があります。

このような状況の下、当社グループは「介護からエンゼルケアまで」一貫したサービスを提供するための基盤構築を引き続き図ってまいりました。

国内の既存事業では、4月に発出された緊急事態宣言下では、サービスの利用控えにより主力のデイサービスの収入が減少しましたが、5月の宣言解除後は回復基調を示し、各事業のオペレーション見直し、材料費、消耗品、水道光熱費をはじめとするコストコントロールの徹底、本社共通部門の効率化による労務費削減など、経費圧縮を進めました。

ケアサービスグループとして、営業・管理体制の一元化による事業運営の効率化、体制強化を目的とし、居宅介護支援事業および訪問介護事業を展開する当社子会社「株式会社ひだまり」を2020年10月1日に当社へ吸収合併し、また、大田区のドミナントエリアにおける更なる市場シェア拡大のため、「株式会社広域社会福祉会」が運営する訪問介護事業を、2020年11月1日に譲り受けました。なお国内既存事業所数は、デイサービスで統廃合による減店1、エンゼルケアで事業所閉鎖による減店1により合計104事業所となりました。

海外事業においては、「上海福原護理服務有限公司」のエンゼルケア事業においてエンゼルケアサービスの認知度の高まりにより、施行件数が大幅に増加するなど着実な事業成長を示しております。

その他の事業では、当社グループの人材事業子会社である「株式会社ケアサービスヒューマンキャピタル」が提供する介護業界を対象とした人材紹介サービスにおいて、登録者数の伸びに合わせ、事業拡大に向けた体制強化を図りました。しかしながら、緊急事態宣言下では外出自粛による選考プロセスの遅れなどの影響によって、苦戦を強いられました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,487百万円（前年同四半期比6.2%減）、営業利益は227百万円（前年同四半期比62.7%増）、経常利益は237百万円（前年同四半期比62.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は142百万円（前年同四半期比36.1%減）となりました。

なお、感染拡大の長期化に備え、財務上の余裕を確保する観点より、計3行から8億円の借入れを実施いたしましたが、財務状況を勘案しつつ一部返済を開始しております。

また、取締役、監査役及び執行役員より、役員報酬の一部返上の申し入れを受入れておりましたが、第2四半期連結累計期間にて終了しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より455百万円増加し、3,668百万円となりました。

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、2,885百万円(前連結会計年度末2,359百万円)となり、525百万円増加しました。現金及び預金の増加455百万円、売掛金の増加74百万円が主な要因であります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、783百万円(前連結会計年度末853百万円)となり、70百万円減少しました。有形固定資産その他(純額)の増加40百万円、建物(純額)の減少19百万円、のれんの減少9百万円、無形固定資産その他の減少29百万円、投資その他の資産その他の減少47百万円が主な要因であります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、1,490百万円(前連結会計年度末1,079百万円)となり、410百万円増加しました。短期借入金の増加500百万円、流動負債その他の増加88百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少79百万円、賞与引当金の減少112百万円が主な要因であります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、371百万円(前連結会計年度末437百万円)となり、65百万円減少しました。退職給付に係る負債の増加12百万円、長期借入金の減少87百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、1,806百万円(前連結会計年度末1,696百万円)となり、109百万円増加しました。配当金の支払いによる減少26百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加142百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年1月15日付「通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました通期業績予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	957,107	1,412,730
売掛金	1,313,024	1,387,424
その他	89,683	85,053
貸倒引当金	△315	△191
流動資産合計	2,359,499	2,885,015
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	179,614	159,631
その他（純額）	69,368	109,757
有形固定資産合計	248,982	269,389
無形固定資産		
のれん	69,369	59,672
その他	155,470	126,313
無形固定資産合計	224,840	185,986
投資その他の資産		
敷金及び保証金	198,815	193,941
その他	183,591	136,411
貸倒引当金	△2,432	△2,195
投資その他の資産合計	379,975	328,158
固定資産合計	853,798	783,535
資産合計	3,213,298	3,668,550

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	145,581	153,024
短期借入金	—	500,000
1年内返済予定の長期借入金	207,910	128,137
未払費用	281,408	309,457
未払法人税等	37,180	18,896
賞与引当金	143,076	30,707
事業所閉鎖損失引当金	2,570	—
その他	261,840	349,936
流動負債合計	1,079,568	1,490,158
固定負債		
長期借入金	187,566	100,048
退職給付に係る負債	138,117	150,744
その他	111,522	121,123
固定負債合計	437,205	371,915
負債合計	1,516,773	1,862,074
純資産の部		
株主資本		
資本金	205,125	205,125
資本剰余金	138,075	138,075
利益剰余金	1,509,040	1,624,774
自己株式	△148,156	△148,156
株主資本合計	1,704,084	1,819,818
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△7,559	△13,342
その他の包括利益累計額合計	△7,559	△13,342
純資産合計	1,696,524	1,806,476
負債純資産合計	3,213,298	3,668,550

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	6,916,610	6,487,045
売上原価	6,052,580	5,640,683
売上総利益	864,030	846,361
販売費及び一般管理費	724,502	619,326
営業利益	139,528	227,035
営業外収益		
助成金収入	3,169	3,672
為替差益	—	6,349
その他	8,978	4,561
営業外収益合計	12,148	14,582
営業外費用		
支払利息	1,131	3,079
その他	4,831	1,101
営業外費用合計	5,963	4,180
経常利益	145,713	237,437
特別利益		
事業譲渡益	198,293	—
特別利益合計	198,293	—
税金等調整前四半期純利益	344,006	237,437
法人税、住民税及び事業税	63,603	48,415
法人税等調整額	57,903	46,734
法人税等合計	121,507	95,149
四半期純利益	222,499	142,287
親会社株主に帰属する四半期純利益	222,499	142,287

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	222,499	142,287
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△589	△5,783
その他の包括利益合計	△589	△5,783
四半期包括利益	221,910	136,504
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	221,910	136,504

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。